

# 江波福祉だよい

広報誌 No.32

令和3年1月15日



広島市江波山気象館

## 江波地区社会福祉協議会

発行責任者 恵南 祈八郎

## 事務所 和楽工房

二本松 2-4-15



なかちゃん

四

## ～ 目 次 ～

1、ご挨拶・江波地区社会福祉協議会役員名簿	1 頁
2、原爆被爆者「母子愛之像」献花式	2 頁
3、ふれあいいきいきサロン訪問 「いきいきサロン江波南一」	3 頁
4、ふれあいいきいきサロン訪問 「いきいき百歳体操南三」	4 頁
5、みんなできれいに一斉清掃 (幹線道路一斉清掃)	5 頁
6、江波地区子育て支援活動「江波っ子の集い」	6 頁
7、江波体協親善少年ソフトボール大会	7 頁
8、江波山ラジオ体操の会	8 頁
9、町民対抗グラウンドゴルフ大会	9 頁
10、江波学区少年ティーボール大会	10 頁
11、江波学区少女フットベースボール大会	11 頁
12、江波地域包括支援センターを利用しよう	12 頁
13、受賞おめでとうございます、「南の風EBAあそび」について	13 頁

### ～ 表紙の「広島市江波山気象館」～

- 江波山気象館は、被爆建物でもある旧広島地方気象台の建物を保存・整備し、平成4年に開館した気象と科学をテーマにした博物館です。
- 旧広島地方気象台は、昭和9年に広島県立広島測候所として建設され、その後昭和62年に中区八丁堀の合同庁舎に移転されました。
- この江波山気象館は平成12年に広島市の重要有形文化財に指定されました。デザイン的にも非常に優れた建物です。

## ～ご挨拶～

あけましておめでとうございます。皆様には、お健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申しあげます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響で、江波地区においても、夏祭り、盆踊り大会、いきいきサロン等、多くの事業を中止にせざるをえませんでした。

江波社協は、スローガンである「伝統文化の継承と人がふれあう江波のまち」を基に、地域コミュニティーの活力を更に充実・拡大させるよう、新たに研修会や交流会を開催するなど、引き続き各種事業の進展に努めます。また、江波地域包括支援センターとの連携のもと、登録を希望する高齢者などを対象に見守り活動を行う「高齢者地域支え合い事業・ご近所ネット江波」の充実・強化に努めます。

皆さん、私たちの手で江波に住んで良かったと言えるような「まち」にしようではありませんか。皆様の願いに向け努力をしてまいります。

## ～江波地区社会福祉協議会役員名簿～

令和2年 7月10日 現在

役職名	氏名	電話番号	所属団体・役職等
相談役	浅尾 宰正	294-2666	体育協会顧問
相談役・常任理事	佐藤 一直	090-1687-0518	こども会育成協議会会長
会長	恵南 祈八郎	292-0459	
副会長	丸本 正紀	233-0528	老人クラブ連合会会長
〃	中川 巧	293-6129	民生委・児童委協議会会長
〃(会計)	田中 博美	231-5702	東一丁目町内会顧問
〃(監査)	守本 肇	292-1837	南一丁目町内会会長
〃(事務局)	河村 明治	232-0877	二本松一・二丁目町内会会長
地域福祉推進委員	堂本 澄子	291-0322	西一丁目町内会会長
常任理事	田村 淳司	291-5169	東一丁目町内会会長
〃	山根 俊亮	293-5375	東二丁目町内会会長
〃	沖元 敏文	291-5769	本町町内会会長
〃	戸林 徹	232-4053	南二丁目町内会会長
〃	竹内 磨	232-8557	南三丁目町内会会長
〃	大浦 史郎	234-7647	栄町町内会会長
〃	蓮池 徹	090-4899-6569	西二丁目町内会会長
〃	神田 勝己	292-6403	公衆衛生推進協議会会長
〃	西本 利枝	293-5247	体育協会会長
〃	櫻井 俊郎	293-9380	青少年健全育成連協会会長
〃(監査)	佐藤 千尋	080-2895-5493	江波地区保護司会

## ～原爆被爆者「母子愛之像」献花式～

本年は被爆75年という節目の年を迎えました。例年であれば、江波地区の皆さん、更には、江波小学校の児童や保護者の方々にもご参加いただき、盛大に献花式を開催する予定でした。

しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、残念ではあります  
が式典の規模を縮小して開催しました。

この原爆被爆者「母子愛之像」献花式は、原爆死没者の靈を慰め恒久平和の実現  
を誓い祈念するため、毎年8月7日午前7時半から江波山・碑の丘「母子愛之像」  
の前で献花式を開催しています。

式典を開催するに当たり、ご協力を頂いた江波連合町内会を始め多くの団体に深  
甚なる敬意と感謝を申し上げます。

### 式次第

開会宣言： 地域福祉推進委員

折鶴奉納： 江波小学校、 江波地区老人クラブ連合会、 江波町内の有志  
グループホームほのぼの苑、

黙 禱： 参加者全員

挨 拶： 江波地区社会福祉協議会会长

献 花： 参加者全員

閉式宣言： 地域福祉推進委員



## ～ふれあいいきいきサロン訪問～

### 『いきいきサロン江波南一』

平成29年に発足した「いきいきサロン南一」は毎月第2・4日曜日、13時～15時まで江波集会所で開催しています。

7月12日、第2日曜日突撃訪問をしました。この日は13時から「いきいき百歳体操」を行い、小休憩のドリンクタイム。その後、19名の参加者は脳トレゲーム、軽スポーツの輪投げ、魚釣りゲーム等、多彩なメニューに笑顔で対応し、楽しいひと時を過ごしていました。

新型コロナウィルス感染防止の観点から、手指消毒、窓の開放、人との間隔2m、マスク着用と十分に配慮された対応でした。



地域の高齢者の憩いの場として気軽に参加し、出会いとおしゃべりに楽しいひとときを過ごして頂きたいとの思いで、世話をしている江波南一丁目の町内会役員の皆さん更に、その活動に賛同し協力を惜しまない数多くのボランティアの皆さんに心からの敬意を表します。

そして、何より参加した皆さんの笑顔がとても素晴らしいチャーミングでした。

## ～ふれあいいきいきサロン訪問～

### 『いきいき百歳体操南三』

江波地区で9番目に発足した、いきいきサロン「いきいき百歳体操南三」は、毎週水曜日、13時～14時30分まで江波緑住宅集会所で活動しています。

7月29日（水）大雨の中、集会所を訪問しました。この日は「3か月支援の日」で全員の体力測定と評価、並びに百歳体操の指導助言が行なわれました。参加者の皆さんには、殿垣尚子理学療法士の指導で、日頃の体操の結果を冷静に受け止め、笑顔で活動に参加していました。



ポイント手帳に押印



体温測定



手指の消毒



地域の皆さんの憩いの場・健康づくりの場を設定した南三丁目町内会と、その活動に賛同し協力を惜しまない世話人の皆さんに心からの敬意を表します。そして、何よりこの事業に参加している皆さんの笑顔が最高です。やはり健康第一ですね。

## ～みんなできれいに一斉清掃～

4月29日（水）江波地区公衆衛生推進協議会と連合町内会の共催により、恒例の幹線道路（おさん通り）一斉清掃が行われました。

清掃に参加するに当たっては新型コロナウイルス対策を行い、町内会長のもと三密を避けマスクを着用し、間隔を1メートル以上空けて、短時間での清掃活動としました。

午前8時から約30分、各町内別に清掃区域を決め、「私たちの街は私たちの手で」を合言葉に約160名が参加しました。

清掃道具は各自持参、ゴミ袋や軍手等は衛生担当役員が指定場所に配付し、活動が始まりました。

この活動は平成元年以来、毎年行っている町民の伝統的な奉仕活動です。



町内の指定場所に配付物を配置



腰は大丈夫ですよ



ごみ袋の数が合計 100 個



1,2kmの幹線道路きれいになりました

## ～江波地区子育て支援活動～

### 『江波っ子の集い』

民生委員児童部と主任児童委員が平成14年6月「江波っ子の集い」を発足させ以来、舟入公民館・中区保健センターの協力のもと毎月第1水曜日に、そして平成27年4月からは、毎月第1木曜日に、児童館、江波保育園、江波第2保育園のご理解を得てこの集いを開催しています。

このオープンスペース「江波っ子の集い」は、子どもと向き合い、忙しくしているお母さん方の憩いの場、おしゃべりの場の提供であり、友達作りの場、子育ての経験のある地域の方々とのふれあいの場でもあります。地域との関わりも大切なことです。

そして、なにより、子ども達を広い所で伸び伸びと遊ばせ、笑顔の絶えない集まりの場です。



受付、検温、消毒、背中にワッペン



今回は、17組（36名）の参加。 江波っ子満足、ママはおしゃべり。

9月3日（木）に江波集会所を訪問しました。令和2年3月からは、新型コロナウイルス感染予防のため、様々な対応が必要な事から江波集会所を利用しています。

集いに参加した幼児たちは目を輝かせ、様々なおもちゃを手に取り、なんとも和やかな時間が過ぎて行きました。

お世話をしている方々は「子育て中の若いお母さん達を応援して行きたいと思っています」「申し込みは不要です。気軽に参加を待っています」とのことでした。

毎日忙しくしている子育て真っただ中のお母さん、気軽に出来てみてはいかがですか。

江波地区社会福祉協議会も応援しています。



わたし達も待っています

## ～江波体協親善少年ソフトボール大会～

心配された天気にも恵まれ、2月23日（日）第33回江波体協親善少年ソフトボール大会が、少年ソフトボールクラブ若竹会の主管により、広島県内35チームの参加のもと盛大に開催されました。

各チームにとっては、この日が新チームでの初の試合となる記念すべき大会です。

8ブロックに分かれての予選リーグを採用することにより、どのチームも最低2試合を行うことができます。

この大会には江波地区の多くの企業や商店、医院等の支援があります。チーム指導者をはじめ、大会運営に協力している保護者の皆様、子供達の活動を支援している地域の皆様に心から敬意と感謝を表します。



「若竹キャプテン」  
林 凜人君の選手宣誓



## ～江波山ラジオ体操の会～

9月1日午前6時半、江波山の山頂で毎日ラジオ体操を行っている「江波山ラジオ体操の会」を訪問しました。

朝の散歩とラジオ体操をセットで楽しみながら、健康づくりに励んでいる多く方々が集い、素晴らしい時間を過ごしていました。当日は、令和2年度の「高齢者いきいき活動ポイント手帳」のスタートの日でもあり、70名を超える多くの参加者で熱気に溢っていました。

この会は平成31年1月で活動開始50周年を迎えました。これを記念して募金活動を行い、山頂に2本の桜を植樹しています。また、NPO法人全国ラジオ体操連盟等から優良団体表彰を頂いた歴史ある会もあります。



まずは、ポイント手帳に押印  
(本年度の押印 スタート)



世話人代表の森本さんは、この会はいつでも各自の都合で自由に参加でき、拘束なしの会です。ぜひ江波山公園で一緒に体操をしましょうと声掛けをしています。

なお、本年8月13日、江波小学校のグラウンドで開催が予定されていた「2020年度巡回ラジオ体操みんなの体操会」は、残念ながら新型コロナウイルスの影響で中止となりました。

## ～町民対抗グラウンドゴルフ大会～

連合町内会や江波町内の郵便局等多くの団体が支援し、江波学区体育協会が主管して開催している恒例のグラウンドゴルフ大会が、晴天に恵まれ10月11日（日）江波小学校のグラウンドで盛大に開催されました。

各町内から選出された参加者100名と、お世話をして頂いた江波体協役員を含め総勢120名余の規模で、熱戦が繰り広げられました。

～おめでとうございます～

### 団体の部

優 勝：南二丁目  
準優勝：東一丁目  
三 位：西一丁目  
四 位：東二丁目

### 個人の部

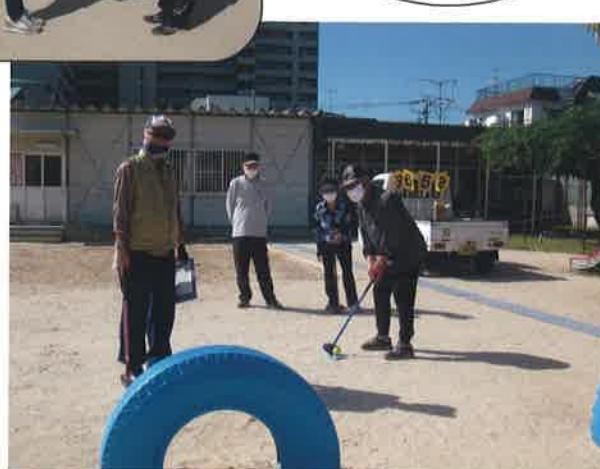
女性の部 優 賞：山手みづえ（南 二）  
準優賞：柳本 英子（東 一）  
男性の部 優 勝：保田 正幸（二本松）  
準優勝：水本 正弘（東 一）



まずはポイント手帳を



団体優勝は  
南2丁目  
なんと3連覇  
です



若さ満開です。 やれば出来るのです。

## ～少年ティーボール大会・少女フットベースボール大会～

### 『少年ティーボール大会』

9月6日（日）午前8時、江波小学校グラウンドに元気な声が聞こえました。恒例の少年ティーボール・少女フットベースボール大会が開催されました。

今年は、新型コロナウイルスの影響で学校が休校になり、楽しい夏休みも短くなりました。更には、盆踊り大会や夏祭り、親子星空映画会も中止となりました。そのような中で、この大会は子供達にとって久しぶりのスポーツ大会で張り切っていました。



どちらの選手もナイスバッティングです。



足には自信があります。やればできるのです。

このティーボールは野球に似ているけど、野球よりもっと簡単なスポーツです。ピッチャが投げたボールを打つのではなく、ティースタンドに置いたボール打ってから、ベースまで走るゲームです。

攻撃の際は3アウトでチェンジなりません。必ず全員にバッティングが回り、最後の選手が打ち終わると、やっとチェンジとなります。柔らかいボールだから、小学1年生から高学年の児童まで楽しくできるスポーツでした。

# ～少年ティー・ボール大会・少女フットベースボール大会～

## 『少女フットベースボール大会』

9月6日（日）午前8時、江波小学校グラウンドに元気な声が聞こえました。恒例の少年ティー・ボール・少女フットベースボール大会が開催されました。

今年は、新型コロナウイルスの影響で学校が休校になり、楽しい夏休みも短くなりました。更には、盆踊り大会や夏祭り、親子星空映画会も中止となりました。

そのような中で、この大会は子供たちにとって久しぶりのスポーツ大会で張り切っていました。

ティー・ボールもフットベースボールも、どちらのスポーツも大きい子が小さい子の面倒をみたり、声をかけあったり、みんなが同じ目標に向かって一つになれる達成感や連帯感が味わえるゲームでした。



お母さんは準備に大忙しです。



どのプレーも一生懸命。 声かけあって、励まし合って。

このフットベースボールは、ボールを蹴る野球のようなスポーツです。ホームベースの上に置いているボールなので、だれでも蹴ることができます。守る人は手でボールをキャッチしたり、投げたりして相手の選手をアウトにします。

ボールを蹴ったり、投げたり、走ったり、みんなで声を掛け合うことが大切なスポーツでした。

## ～介護、福祉、医療 何でも相談窓口

### 広島市江波地域包括支援センターを利用しよう～

当支援センター事務所は、江波西バス停徒歩1分（江波二本松2丁目6-27）の場所にあり、4階建て建物の1階にあります。電話相談や来所相談に加えて家庭訪問でも対応しています。相談は高齢者本人やその家族の他、民生委員や町内会役員、近隣住民、介護支援専門員など各方面から受けています。たとえば、「介護や健康について」「権利や財産について」「地域での暮らしについて」等、主任ケアマネージャー、保健師、社会福祉士など専門職が中心となって、「チーム」として高齢者の暮らしを支えます。

「江波地域支援センター全景」



「事務所外観・入口」



江波地域包括支援センターが行っている事業の一部を紹介します

- 「地域介護予防拠点 立ち上げ・運営支援」  
いきいき百歳体操に取り組むグループを応援しています。もちろん、他の地域のサロンにも講師としてお邪魔させてもらうこともあります。



- 「認知症サポーター養成講座」  
認知症の人が地域で安心して暮らせるまちづくりを進める為、認知症の人やその家族を支援するため「認知症サポーター」の養成講座をすすめています。



- その他、「ご近所ネット江波」、「地域共生社会への取り組み」、「地域ケア会議開催」「多職種連携会議開催」、「地域行事への参加」、「総合相談」等の事業を実施しています。お気軽にご連絡ください。

江波地域包括支援センターの電話は 296-4833です。

## ～受賞おめでとうございます～

oo

広島市社会福祉協議会会长表彰 佐藤 千尋 (二本松)

oo

## ～「第29回 南の風EBAあそび」の中止について～

江波の地に根付いて、年明けの広島の顔となった「南の風EBAあそび」が今年で29回目を迎えました。

本年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、このイベントの実施の可否について協議を重ねてきましたが、残念ながら中止といたしました。

念頭に置いたのは、市民等がイベントを開催する場合は、広島市の基本方針に準じた取り扱いをすること、との指示を遵守することでした。

それは、「祭り（花火大会、野外フェスティバル等）などの行事の開催について、広域的な人の移動が見込まれるものや参加者の把握が困難なものは、中止を含めて慎重に検討すること。参加者が1,000人を超えるようなイベントの開催を予定する場合には、その開催要件等について広島県に事前相談すること等」です。

このイベントを楽しみにしていた多くの市民の皆さんにはぜひご理解を頂き、記念すべき第30回「南の風EBAあそび」を楽しみにしていただきたいと思っています

## 思い出の「第28回 南の風EBAあそび」

